

KTK いづみ福祉会を 守る会だより

2024. 夏 NO.78



くわしくは、3ページで
ご紹介します。



☆ワーキングセンター☆
～食堂全面リニューアル完成！～

愛とふれあいで心豊かに生きる

野山の木々の緑が一段と映える季節となりました。皆様には健やかに過ごしの事と存じます。

コロナ感染症が5類に引き下げになってから1年が経過いたしました。経済も正常に戻りつつあり世の中が活気を帯びてまいりましたが、社会の形態は決してコロナ前に戻る事はありません。特にデジタル化が急激に進んだことから、福祉において一番大切な人と人とのふれあい、コミュニケーションを忘れてはならないと思います。

いづみ福祉会さんには、京都府の南部山城地域の障害者福祉施設として、また障害者福祉向上の総合センターとしての重責を担って頂いていることに常々感謝を致しております。

「生きることの素晴らしさ、生き抜くことの大切さ、また地域とのかかわりを大切に」との経営理念に基づいた活動をされており、その一端を拝見させていただいても、パン作りにも地元

南山城村社会福祉協議会 会長 高本 昌平

の食材を使っての地域貢献、またイベントを通じて仲間との絆を深め、いろいろな地域活動に参加をしながら成長されている姿は立派だと思います。

当社協におきましても、今年度は「第3期地域福祉活動（2年目）」を重点に置き、介護者のみならず全ての住民の皆さまを対象に、生活を送る中で直面する困難・生きづらさの多様性を、住民同士が気に掛け合う「地域づくりの支援」をさらに充実してゆかねばならないと思っています。子ども・障害者・生活困難者を包括した「重層的支援体制」を村と連携しながら活動していきたいと考えております。

いづみ福祉会さんとも、お互い力を合わせ「心豊かに生きることの素晴らしさ」を実感してもらえるように頑張りましょう。

終わりに、いづみ福祉会さんの、今後益々のご発展とご活躍をお祈り申し上げます。



いづみ★みらいプロジェクトII

活動報告〔2019年度～2023年度〕



今回は昨年度まで取り組んでいた『いづみ★みらいプロジェクトII』の中で、最終年度である昨年度に完成した2つの事柄についてご報告をいたします。

1. 職員倫理綱領の作成

職員がご利用者支援を行う上で、守るべき職員倫理をまとめました。いづみ福祉会の経営理念の達成を目指して、各職員が倫理綱領にそって支援が行えるよう、職員間で学びあっていきたいと思えます。

いづみ福祉会 職員倫理綱領

1. 生命の尊重

私たちは、ご利用者の生命・身体の安全を守り、安心して心豊かに暮らせる環境を作ります。

2. 個人の尊厳

私たちは、ご利用者一人ひとりの人格を尊重し、かけがえのない存在として大切にします。

3. 自己選択、自己決定の尊重

私たちは、ご利用者が自らの人生の主人公であることを自覚し、自分で選び、自分で決めることができるようわかりやすい支援を行います。

4. 地域社会との関係

私たちは、ご利用者が地域社会の一員として、心豊かに生活ができるよう支援します。

5. 職員の専門性の向上

私たちは、ご利用者への適切・的確な支援を行うため、専門性の向上と自己研鑽に励みます。

6. 法令遵守

私たちは、法人経営理念、倫理綱領、諸規程をはじめ、事業運営に必要な関係法令を遵守します。

7. 職員間の人権尊重と職場環境

私たちは、職員相互に相手の人権を尊重し、就業規則等の諸規程を遵守するとともに、報告・連絡・相談を適切に行い、働きやすい職場環境の醸成に努めます。

いづみ福祉会 中長期計画

■ いづみ★みらいプロジェクトI

〔2014年度～2018年度〕

「機能分化」をキーワードに事業の拡大、施設整備(第一いづみ荘、児童デイかも第二、ワーキングサポートちくたくの開所)に取り組んだ。

■ いづみ★みらいプロジェクトII

〔2019年度～2023年度〕

「選択と集中」をキーワードにし、各事業の課題を抽出・分析し、事業内容の見直しと再編成を実施した。

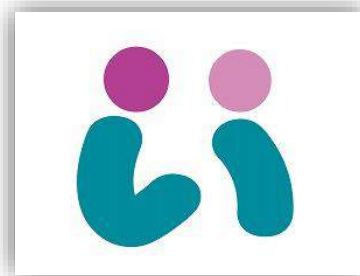


倫理綱領の作成にあたっては、昨年度7月29日に開催した『人権擁護研修』で法人全体の職員が意見を出し合い、それぞれの意見をグループごとの意見としてまとめました。後日、グループのリーダーが集まり、倫理綱領検討委員会を開催し、意見の取りまとめを行い、倫理綱領に入れるべき要素の抽出を行いました。(土井)



2. シンボルマークの作成

今回、プロジェクトⅡの最終年度に、いづみ福祉会が今後、事業を実施していくうえでのシンボルマークを作成しました。4月より使用を開始し、シンボルマークを使用していくことで、いづみ福祉会を知っていただくきっかけにしていければと思います。



デザインをお願いしたのは…

30周年の記念誌『わたしたち』のデザインをお願いしたバウクリエイティブハウスの林 孝弘さんです。

林さんからお聞きしたいづみのイメージは、「まず最初の印象として思ったことは、多くのいろいろな人たちが『いづみ』に関わっていること。施設を利用する人を真ん中に、地域の人たち、ボランティアの人たち、そしてスタッフの皆さんが一生懸命活動されていたこと。」とのことでした。

シンボルマークについては「このシンボルマークが施設のサインをはじめ、送迎車、事務用品や広報誌などいろんな場面に使用され、キーワードの「わたしたち」と相まって、見る人が『いづみの思い』をイメージとして、感じていただけたらと思っています。見る人々の印象に残り、いろいろなツールを通して『いづみ福祉会』の思いを伝え、イメージアップにつながればと願っています。」とのメッセージをいただきました。



職員の名刺や名札、封筒などに使用をスタート

ワーキングセンターより

食堂がリニューアルしました！

令和6年3月16日から、土曜日・日曜日も含めて16日間の工事を経て、食堂の全面改修が終了しました。壁や天井のクロス、洗面台、床の張替えなど、大きな工事となりました。そして、工事が終わり、新しく食堂が生まれ変わりました！

食事をとるというスペースだけでなく、各班で自由に楽しむ活動のスペースとしても活躍しています！皆さんに新しい食堂についてうかがってみました。

「明るくなりました！」「ひろなったなあ～☆」「きれいになってうれしい。」「ボウリングとかゲームもできるねんで！」とうれしい声がたくさん届きました。中には「ソファがあったのにないねん。」と昔を懐かしむ声もありましたが、皆さん笑顔で新しくなった食堂を喜んでくださっています。

新年度の職員辞令交付式や職員研修、日々の朝礼などにも活用しています。掃除も皆で協力し、ピカピカの食堂を維持していきたいと思えます。（深田）

今年度からは…

■ いづみ☆みらいプロジェクトⅢ

〔2024年度～2027年度〕

今年度からスタートしたプロジェクトⅢは「持続可能性を高める」ことをキーワードにして取り組みを進めていきます。

- ① 実施する事業を見極め、持続可能性を高める。
- ② 人材確保と定着に取り組み、持続可能性を高める。
- ③ 観音寺本館の大規模改修を行ない、持続可能性を高める。



新しい食堂での日中活動！

令和5（2023）年度 いづみ福祉会 事業・決算報告



【事業報告の概括】

- ・「いづみ☆みらいプロジェクトⅡ」の最終年度として、各事業所と業務改善会議を実施し、事業運営を行いました。また、プロジェクトⅡの取り組み内容として、「倫理綱領」の策定とシンボルマークを完成させました。
- ・事業運営の安定につなげるため、職員の採用・育成・定着に取り組みましたが、人材不足がより一層顕著になり、現場での人手不足の状態が厳しくなりました。また、新卒者の採用活動もマイナビサイトを最大限に活用し取り組み、既卒経験者1名の採用につながりました。

令和5年度（資金収支計算書による）

決算報告

収入	金額	支出・収支差額	金額
障害福祉事業活動	¥398,370,323	事業活動	¥371,336,420
就労支援事業	¥12,781,924	就労支援事業	¥11,501,888
施設整備等収入	¥1,230,000	施設整備等支出	¥18,037,818
その他活動	¥10,050,000	その他活動	¥2,200,000
		当期資金収支差額	¥19,356,121
収入合計	¥422,432,247	支出・収支差額合計	¥422,432,247

- * 事業活動 収入：ご利用者支援での支援費、補助金、給食費などの収入
支出：人件費、水光熱費などの事業費、事務費などの支出
- * 就労支援事業 収入：ご利用者作業による製品製造の販売収入や下請け作業の工賃収入
支出：製品製造に関わると材料費や販売活動に関わる支出
- * 施設整備等 収入：補助金などによる収入



当年度は新型コロナウイルス感染収束後の状況の変化による影響を反映した決算となりました。影響の一点目は、補助金の減収があり、昨年度と比べると1,000万円程度の減少となっています。また、二点目としては、人手確保の問題で、コロナ禍は職員の退職などもなく推移していましたが、コロナの5類移行後より職員の退職が増え、人手不足が顕著となりました。そのことを受け、支援職員の有効的な人材活用のために、支援業務以外の業務（掃除や調理補助など）の求人を行うなどの取り組みを行いました。

また、今年度より、観音寺本館の第三期大規模改修を開始し、積立資産（定期預金）を活用しながら、建設後25年を経た建物を長寿命化していくための改修工事に取りかかりました。大規模改修については、優先順位をつけながら、いづみ☆みらいプロジェクトⅢの期間（令和6年～10年）で順次実施をしていきます。（総務部 土井）





『いづみ福祉会を守る会』 令和5年度決算報告

令和5年度もご支援いただき、ありがとうございました。

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

【単位；円】

収 入	金 額	支 出	金 額
前年度繰越金	912,150	郵送経費	28,515
会費（現金受け取り）	106,000	KTK会費	5,952
会費（郵便局経由）	302,000	たより印刷費	60,280
預金利子	0	たより作業・配達費	49,800
		総会郵送費・事務用品費	3,035
		振替手数料・残高証明発行	27,916
		次期繰越金	1,144,652
合 計	1,320,150	合 計	1,320,150

たくさんのご支援ありがとうございました。

いづみ福祉会 委員会リレートーク3

安全運転委員会



現在、法人には8事業所で33台の公用車を所有しています。

いづみ福祉会内の委員会のひとつに『安全運転管理委員会』があります。

ワーキングセンター・児童デイサービス・サービスセンターの各事業所代表の職員と総務部で構成されています。

いづみ福祉会の主な業務に『送迎業務』があります。ご利用者さんのご自宅から事業所までの送迎や外出先に移動される手段のほか、ご利用者さんの販売作業や納品作業等でも移動する手段として車をご利用いただいております。とても重要で必要な手段ですが、安全運転をおこたると命にかかわることも起こり得る重要な業務でもあります。このことを踏まえて、安全運転委員会では以下のような活動をしています。



- 安全運転管理者研修の受講。
(毎年、警察が開催する研修に安全運転管理者と副管理者が参加しています)
- 運転業務中に感じた不安などの体験談の共有。
- ヒヤリハット地点・実際に起きた事故の情報共有。
- 安全運転講習会の実施。
(必要に応じ、JAF や JA など保険会社などの外部講師を依頼します)
- 車両管理に関すること。
- 安全運転チェック講習の実施。

今後ご利用者さんが安全に移動できるように努めるとともに、職員が安全運転を継続できるように、取り組んで参ります。

(安全運転管理者 丸岡伸)



いづみ家族会 総会の開催について

いづみ家族会 会長 竹中 まり子

いづみ家族会総会を4月25日(木)に加茂文化センターで開催しました。坂本理事長、須河事業部長、土井総務部長、ワーキングセンターの荒川施設長にもご参加いただき29名の参加者でした。

はじめにいづみ福祉会 坂本理事長よりご挨拶をいただきました。

創立してから36年、法人化になってから23年の月日経ち、いづみの利用者も高齢化や重度化が課題になってきています。人材不足も顕著に現れていますが、日々専門性を高める研修や努力を重ねております。建物に

関して、今は改修や修理をして長く使っていくという考えのもと、3月末までには食堂の全面改修を終え、今後外壁補修等に移行していきますとのことでした。

総会では会費の減額も承認されました。ただ、質疑応答の中で、親のいない方の減額も検討されるべきではないかとの意見がありました。

また、総会終了後の座談会では子どもの将来のグループホーム建設を望むという声が多数ありました。今後ともご支援ご協力よろしくをお願いします。

グループホーム通信

ゴールデンウィークイベント

～ホームみんなで、楽しみました！！



ゴールデンウィークに男女グループホーム合同で、イベントを開催しました！！

まずは腹ごしらえということで、みんなで好きな具材を乗せて、ピザを作りました。その人その人の個性が出ているピザの完成です。「あつっ！美味しい」「チーズ乗せすぎたー」などワイワイ会話が弾みます。

その後、メインイベント。「汗をかこう！！～スポーツ大会～」と称して、玉入れ合戦を行いました。玉入れの玉は、第一いづみ荘の女性で「楽しみやなー」と言いながら手作りしました。

そして、3つのチームに分かれてのチーム戦は白熱！！声援も飛び交い、大盛り上がりでした。

終わった後、ご利用者の「今日な～イベント楽しかったなあ…」とニコニコと話されている様子を見て、うれしく感じました。

(大久保)



児童デイサービス 活動紹介



去る3月26日に山城森林公園で、久しぶりに学年をこえての合同活動を行いました。年上のお兄さんお姉さんに思いっきり遊んでもらったり、年下の児童に優しく接したりする姿を見ていると、改めて児童は児童同士の交流の中で学んでいくことを感じる有意義な一日となりました。

昼食は、事前に児童の希望を聞いて、地元の「おかずやこよい」さんにお弁当を注文しました。みんなで昼食を食べた後は、ペットボトルボウリング



や玉入れを楽しみ、おやつタイムには焼きマシュマロをビスクケットで挟む「スモア」にチャレンジしました。竹串に刺したマシュマロが色付く様子を見ることが初めての児童は興味津々でした！



一斉に箱を目指して玉入れ開始

各事業所では「ホットケーキ、たこ焼き、ゼリー、クレープ、プリン」など、たくさんのおやつ作りをしています。失敗か成功かでなく、「みんなで役割分担して作った！」「初めて〇〇してみた！」ことが、貴重な経験として積み重なっていくことを大切にしながら活動を行っています。(辻井)

インフォメーション

ワーキングセンターより…

クラフト班

◆ イベント

奈良町物語館 販売会

6月27日(木)から 7月 1日(月)
9月20日(金)から 9月24日(月)
10月 4日(金)から 10月 8日(火)

☆ 草木染のショールや手織りのかばんなど…
やさしい色合いの商品がそろっています。

◇時間 [平日] 11時～16時
[土日祝] 10時～17時
◇場所 奈良町物語館

クラフト班・Instagram

イベント、販売告知、販売会に向けての制作中のようすなどを投稿しています。皆様のフォローといいね！お待ちしております！



Instagram



パン班



フルーヴ (ワーキングセンター-いづみ内店舗)

〔営業日〕 水・木・金
〔営業時間〕 11:30 ~ 15:30

木津川市役所 (パン販売)

〔販売日〕 金 (第1・3・5週)
11:45頃 ~

木津総合庁舎 (パン販売)

〔販売日〕 金 (第2・4週)
11:45頃 ~



(祝日はおやすみさせていただきます)

パン班・Instagram

日々販売や商品の情報を投稿しています！
見に来てくださいね♪



IDUMI.FLEUVE



QRコードでも読み込んでいただけます！



会費納入ありがとうございました！！



2024年度の会費納入をお願いします。同封の振込用紙をご利用ください。
個人会費は一口1,000円、団体（法人）会費は一口3,000円です。

会費納入をいただいた方々です。（敬称略、順不同）
（2024年2月26日～2024年6月5日受付分）

【2023年度】	奥 和美	亀井 多美子	北口 隆吾	小林 文代	西村 正子	土居 永法
	森山 章	西山 幸千子	松田 幸雄	吉岡 菊子	吉岡 克弘	吉岡 良治
					吉岡 良治	吉村 安行
【2024年度】	小中 基司	川畑 國男	河原 宗弘	亀井 多美子	洞 正子	西山 幸千子
	松田 幸雄	新谷 進弘	石井 理市	森山 章	土井 正夫	土井 信子
	(株)阪田モーター商会					土井 知恵

…会費は法人の窓口を持って来ていただくことも大歓迎です。

*郵便局からの情報が届くまでに時間がかかり、この期間にお振込みをいただいたにもかかわらず、お名前を掲載できていない方がおられる可能性があります。ご迷惑をおかけし、申し訳ありません。

ご寄付ありがとうございました。

いづみ福祉会および守る会に多くの方々からご寄付をいただきました。ありがとうございます。
（2024年2月26日～2024年6月5日受付分）

お名前をご紹介します、お礼に代えさせていただきます。（順不同）

大槻 健太様 河口 靖子様 河原 凱栄様 小西 三智子様 高林 伸行様
 藤井 幸代様 山口 泰司様 巖城 智子様 馬場 久代様 馬場 達也様
 山岸 裕様 (株)阪田モーター商会様

ティファール、ミルサー、ソファ、電子ピアノ、勉強机、大鍋、タオル、軍手、封筒
トイレットペーパー、固形石鹸、湯のみ、ほうれん草、グレープフルーツ、ぽんかん

ご寄付いただいたものは、有効に活用させていただいております。厚くお礼申し上げます。
また、ご家庭に不用な タオル、電気ポット、大型テレビ、掃除機、洗濯洗剤、炊飯器
加湿器、雑巾、大きなプランター、パズル、ミキサー、子ども用自転車、プラレール
がありましたら、よろしくお願いします。

※衣類・食器につきましては、たくさんのご支援をいただき、受付を終了させていただきます。

編集 いづみ福祉会を守る会

連絡先 社会福祉法人 いづみ福祉会 内

〒619-1143

京都府木津川市加茂町観音寺石部8番地

TEL: 0774-66-4114 FAX: 0774-76-0070

URL: <http://www.idumi-fukushikai.or.jp>

《 編集委員 》

いづみ家族会：小川

法人職員：丸岡伸、清州、大久保、深田、土井